

平成 25 年 9 月 13 日

各 位

公益財団法人西日本国際財団

～アジアフォーカス・福岡国際映画祭協賛～
アジア映画鑑賞会中学生招待について

公益財団法人西日本国際財団(理事長 新藤恒男)は、アジアの良質な映画を地元の中学生に紹介する「アジア映画鑑賞会中学生招待」事業を実施しますのでお知らせいたします。

当財団は、本事業を国際化啓発広報事業のひとつとして、次世代を担う中学生にアジアの国で制作された教育的・文化的価値の高い青少年向け映画作品を鑑賞する機会を提供することにより、青少年の国際理解促進の一助になることを目指して 2012 年から実施しており、今回で 4 回目の開催となります。

記

■ 「アジア映画鑑賞会中学生招待」事業の概要

招待者 : 福岡市内公立中学校の中学生約 400 人

東光中学校、当仁中学校、およびインドネシア留学生等関係者

※福岡市教育委員会を通じてご案内し、申込順に決定いたしました。

日 時 : 平成 25 年 9 月 17 日(火) 午後 2 時～午後 5 時

会 場 : キャナルシティ博多・キャナルシティ劇場

作 品 : 「虹の兵士たち」(2008 年、インドネシア映画)

主 催 : 公益財団法人西日本国際財団

共 催 : 西日本シティ銀行

特別協力: アジアフォーカス・福岡国際映画祭実行委員会

後 援 : 福岡市、福岡市教育委員会

以 上

本件に関するお問い合わせ先
公益財団法人西日本国際財団 事務局 河部
電話 092-476-2154 FAX 092-476-2634

今年度上映のインドネシア映画「虹の兵士たち」について

1. 作品名 「虹の兵士たち」(“The Rainbow Troops”)
2. 監督 リリ・リザ (Director: Riri Riza)
3. 上映時間 2時間4分

4. 作品の概要とリリ・リザ監督について

- ・ 1970年代におけるインドネシアの南スマトラ・ブリトン島での人々の生活を生き生きと描写した、アンドレア・ヒラタの自伝的小説の映画化作品。
- ・ インドネシアでも有数の豊かな島で貧しい暮らしを強いられる人々の思いや、夢のための苦しい道のり、子ども達の熱い友情などが、巧みな語り口で、みずみずしく描かれている。
- ・ この映画を製作したりリ・リザ監督は、1970年生まれで、ジャカルタ芸術学院映画学部卒業後、ロンドンの大学で映画を学んだ。短編映画「Sonata Kampung Bata」がオーバーハウゼン短編映画祭で受賞し注目を浴びる。98年長編映画「Kuldesak」を4人の監督と演出。2000年初の単独監督作品「シェリナの冒険」が大ヒットを記録する。2002年第2作「エリアナエリアナ」が数多くの国際映画祭に招待される。以後「GIE」「永遠探しの3日間」が多くの映画賞に輝き、インドネシアを代表する監督となる。今回上映する「虹の兵士たち」はインドネシアで興行収入第一位を記録。「虹の兵士たち」の続編「夢追いかけて」も大ヒットとなり、3年前の中学生招待映画鑑賞会で上映した。社会的問題を折り込みながらも大衆に受け入れられる作品制作は見事であり、芸術性と興行性を兼ね備えた希有の作家といえる。



5. あらすじ

- ・ 1974年、インドネシア群島の小さな島にあるイスラム小学校に、10人の子ども達が入学した。その多くは貧しい日雇い労働者の子ども達で、生活は厳しいが、みんな学校が大好き。クラスのリーダーを務める子、暗算が天才的に得意な子、ラジオを片時も手放さない子などなど、個性豊かな10人の子ども達を、新人女性教師ムスリマは「虹の兵士たち」と呼んで、熱心に指導した。
- ・ 青空の下での授業や、独立記念祭コンテストでの優勝、子ども達の淡い恋など、「虹の兵士たち」は試練を乗り越えながら学校生活を送っていた。しかし、みんなの心の支えであったハルファン校長が突然亡くなり、誰もがショックを受ける。小学校の存続が危ぶまれる中、小学校対抗クイズ大会で3人の子ども達は見事1位を獲得する。その喜びもつかの間、ある子どもの父親が海で亡くなる。幼い3人の妹を養うため、彼は学校を辞めざるを得なくなる。

以上